



相川

4年目を迎えた相川ひなまつり

3月1日から23日まで行われた「佐渡國相川ひなまつり」は今年で4年目となりました。3月15日からは松榮家のひな人形が2年ぶりに展示されました。毎年展示会場が増え、今年は「享保びな」の他に、ちいさな能舞台にひな人形を配置したものが初めて公開されました。



小木

「南佐渡地区沿岸防犯協力会」  
新潟警察本部長から感謝状受賞

「南佐渡地区沿岸防犯協力会」へ感謝状が贈られました(写真右:木村会長)。さらなる沿岸防犯活動の推進と平穏で安全な地域社会づくりへの貢献が期待されます。



金井

第22回金井芸能発表会  
3月23日

17の出演団体により、1年間の活動の成果が発表されました。  
公民館活動で習った舞を披露した子どもたちから、熟練の技も同時に見られるとあって、会場は大賑わいでした。



赤泊

早春の風物詩  
わかめの天日干し

赤泊地区では3月中旬からわかめの天日干しが始まりました。1つずつ丁寧に吊るされ、春風に揺れるわかめからは潮の香りが広がります。海の恵をいっぱいを受けたこの時期のわかめは柔らかく、味噌汁にしても酢の物にしても美味しく頂けるので、味わってみたい食材です。本格的な春の訪れを知らせてくれるこの作業は、4月中旬まで続きます。

「アース・セレブレーション2007」が  
第12回ふるさとイベント大賞で大賞(総務大臣表彰)を受賞!

財団法人地域活性化センターが主催、NHKが共催する「第12回ふるさとイベント大賞」において「アース・セレブレーション2007」が全国応募221イベントの中から見事大賞に選考されました。

この賞は、地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することによって、ふるさとイベントのさらなる発展を応援することを目的に、平成8年度に創設されたものです。

今回の受賞は、地域資源を最大限に活用しながら、多くの海外アーティストたちとの交流により新たな文化を創出していることや、様々な体験型イベントを通して、佐渡市民の一体感を醸成して、地域内外の連携・交流を促進し、全島の活性化に貢献しており、経済波及効果も極めて大きいことなどが評価されました。

ブラジルへの日本人移民100周年で日伯交流年となる今年は、ブラジルからサンバのグループを迎えて、メインとなる城山コンサートを8月22日から3日間に開催する予定です。また、プレイイベントの3夜連続薪能公演も昨年と同会場にて、8月19日から3日間開催されます。

